

台風第 15 号に伴い発生した突風について
～気象庁機動調査班による現地調査の結果（速報）～

台風第 15 号の接近に伴い、令和 7 年 9 月 5 日に静岡県、茨城県、高知県で発生した突風について、気象庁機動調査班（JMA Mobile Observation Team:JMA-MOT）を派遣して行った現地調査の結果（速報）をとりまとめました。

1. 調査結果

（1）静岡県

○牧之原市から吉田町

12 時 50 分頃、牧之原市静波（しずなみ）から榛原郡吉田町大幡（おおはた）にかけて発生した突風の種別は竜巻と認められます。その強さは風速約 75m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF3 に該当します。

○焼津市

13 時 00 分頃、焼津市惣右衛門（そううえもん）から下小杉（しもこすぎ）にかけて発生した突風の種別は竜巻の可能性が高いと判断しました。その強さは風速約 65m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF2 に該当します。

○掛川市

12 時 30 分頃、掛川市浜野（はまの）から大坂（おおさか）にかけて発生した突風の種別は竜巻の可能性が高いと判断しました。その強さは風速約 55m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF2 に該当します。

○伊東市

14 時 10 分頃、伊東市吉田（よしだ）付近において発生した突風の種別は竜巻の可能性が高いと判断しました。その強さは風速約 50m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF1 に該当します。

○菊川市

12 時 50 分頃、菊川市半済（はんせい）付近で発生した突風の種類は竜巻の可能性が高いと判断しました。その強さは風速約 45m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF1 に該当します。

13 時 00 分頃、菊川市神尾（かんのお）付近で発生した突風の種類は竜巻の可能性が高いと判断しました。その強さは風速約 40m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF1 に該当します。

13 時 30 分頃、菊川市西横地（にしよこじ）付近で発生した突風の種類はダウンバーストまたはガストフロントの可能性が高いと判断しました。その強さは風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF0 に該当します。

※ 9 月 8 日に報道発表した牧之原市から吉田町及び掛川市の調査結果については変更ありません。

※※12 時 40 分頃、御前崎市において発生した被害は突風によるものとは確認できませんでした。

（２）茨城県

13 時 39 分に茨城県日立市大みか町（おおみかちょう）で発生した突風の種類は竜巻と認められます。その強さは風速約 50m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF1 に該当します。

（３）高知県

5 日 0 時頃、高知県安芸郡芸西村和食（わじき）で発生した突風の種類は、特定に至りませんでした。その強さは風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF0 に該当します。

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問い合わせ先

気象庁大気海洋部 気象リスク対策課

担当者：川崎・天澤

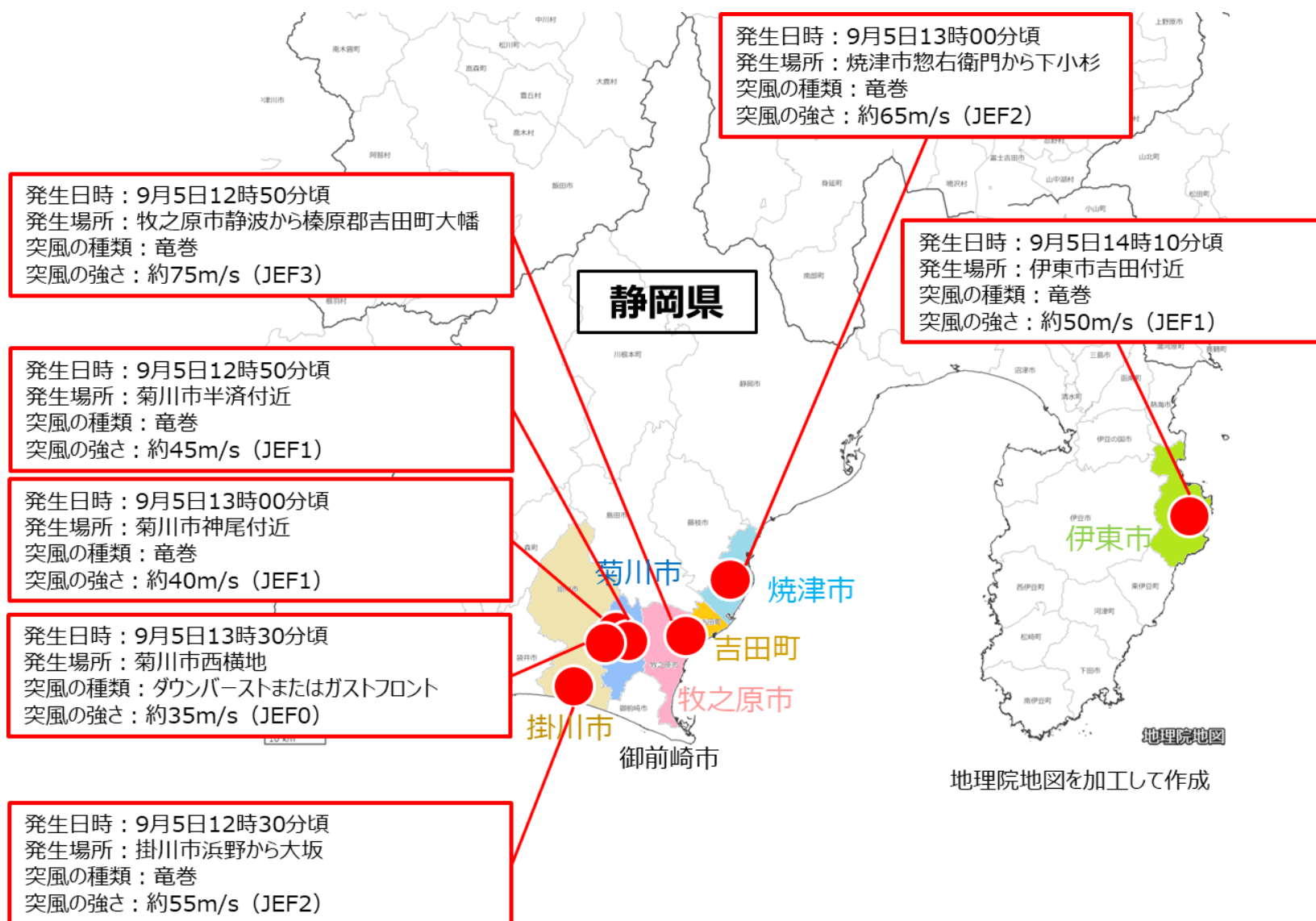
電 話：03-6758-3900（内線 4256、4257）

台風第15号に伴い発生した突風（令和7年9月5日）

発生日時：9月5日13時39分
発生場所：茨城県日立市大みか町
突風の種類：竜巻
突風の強さ：約50m/s（JEF1）

発生日時：9月5日0時頃
発生場所：高知県安芸郡芸西村和食
突風の種類：不明
突風の強さ：約35m/s（JEF0）





【参考】日本版改良藤田スケール（JEF スケール）

階級	風速の範囲 (3秒平均)	主 な 被 害 の 状 況 (参 考)
JEF0	25～38m/s	木造の住宅において、目視でわかる程度の被害、飛散物による窓ガラスの損壊が発生する。比較的狭い範囲の屋根ふき材が浮き上がったり、はく離する。／園芸施設において、被覆材(ビニルなど)がはく離する。パイプハウスの鋼管が変形したり、倒壊する。／物置が移動したり、横転する。／自動販売機が横転する。／コンクリートブロック塀(鉄筋なし)の一部が損壊したり、大部分が倒壊する。／樹木の枝(直径2cm～8cm)が折れたり、広葉樹(腐朽有り)の幹が折損する。
JEF1	39～52m/s	木造の住宅において、比較的広い範囲の屋根ふき材が浮き上がったり、はく離する。屋根の軒先又は野地板が破損したり、飛散する。／園芸施設において、多くの地域でプラスチックハウスの構造部材が変形したり、倒壊する。／軽自動車や普通自動車(コンパクトカー)が横転する。／通常走行中の鉄道車両が転覆する。／地上広告板の柱が傾斜したり、変形する。／道路交通標識の支柱が傾倒したり、倒壊する。／コンクリートブロック塀(鉄筋あり)が損壊したり、倒壊する。／樹木が根返りしたり、針葉樹の幹が折損する。
JEF2	53～66m/s	木造の住宅において、上部構造の変形に伴い壁が損傷(ゆがみ、ひび割れ等)する。また、小屋組の構成部材が損壊したり、飛散する。／鉄骨造倉庫において、屋根ふき材が浮き上がったり、飛散する。／普通自動車(ワンボックス)や大型自動車が横転する。／鉄筋コンクリート製の電柱が折損する。／カーポートの骨組が傾斜したり、倒壊する。／コンクリートブロック塀(控壁のあるもの)の大部分が倒壊する。／広葉樹の幹が折損する。／墓石の棹石が転倒したり、ずれたりする。
JEF3	67～80m/s	木造の住宅において、上部構造が著しく変形したり、倒壊する。／鉄骨系プレハブ住宅において、屋根の軒先又は野地板が破損したり飛散する、もしくは外壁材が変形したり、浮き上がる。／鉄筋コンクリート造の集合住宅において、風圧によってベランダ等の手すりが比較的広い範囲で変形する。／工場や倉庫の大規模な庇において、比較的狭い範囲で屋根ふき材がはく離したり、脱落する。／鉄骨造倉庫において、外壁材が浮き上がったり、飛散する。／アスファルトがはく離・飛散する。
JEF4	81～94m/s	工場や倉庫の大規模な庇において、比較的広い範囲で屋根ふき材がはく離したり、脱落する。
JEF5	95m/s～	鉄骨系プレハブ住宅や鉄骨造の倉庫において、上部構造が著しく変形したり、倒壊する。／鉄筋コンクリート造の集合住宅において、風圧によってベランダ等の手すりが著しく変形したり、脱落する。